

令和3年度【理科】授業改善推進プラン

文京区立第八中学校

学年	課題の分析	授業改善の視点	成果と課題
1年生	<p>①実験の授業が少なかったため、実験操作の定着が不完全であったり、安全管理に対する意識が生徒間でばらつきがある。</p>	<p>①実験器具の実技テストの実施や感染症対策を徹底した実験を展開し、完全を図る。</p>	
2年生	<p>①既習事項と日常生活との関連付けができず、習ったことを活かさない生徒が一定数いる。</p> <p>②定期考査や授業中のレポートにおいて、思考力を必要とする設問を解くことに課題がある生徒が一定数いる。</p>	<p>①単元の導入などにおける日常生活との関連付けをより一層掘り下げたり、物質や器具を実際に提示することで、改善を図る。</p> <p>②各授業において、既習事項の深い学びを促すとともに、順序立てて問題を解く練習をすることで改善を図る。</p>	
3年生	<p>①昨年度までの既習事項の定着に課題がある生徒が一定数いる。</p> <p>②定期考査や授業中のレポートにおいて、思考力を必要とする設問を解くことに課題がある生徒が一定数いる。</p>	<p>①副教材の活用や、3年の内容の学習時に、既習事項との関連を示すことで、改善を図る。</p> <p>②各授業において、既習事項の深い学びを促すとともに、順序立てて問題を解く練習をすることで改善を図る。</p>	